

# 東京都東大和市 職員募集案内



令和3年4月1日付採用新入職員

# 東大和市ってどんなところ？



市の西部を通る多摩都市モノレール

東京都東大和市は昭和45年10月に市制を施行し、令和2年に市制施行50周年を迎えました。東京都のほぼ中央の北部に位置しており、立川市、小平市、東村山市、武蔵村山市、埼玉県所沢市と接しています。面積は13.42km<sup>2</sup>、人口は約8万5千人です。



東大和市役所 本庁舎



庁舎屋上から上北台駅を望む

東大和市は都心から西方35kmの1時間通勤圏にあります。市南部には西武拝島線が、市西部には多摩都市モノレールが通っており、交通アクセスの良さを受けて発展をしてきました。現在は、今後予測されるいわゆる「人口減少問題」に対して、市役所全体で一丸となって取り組んでいます。



庁舎屋上から狭山丘陵を望む

## 多摩湖の取水塔（春）



ベッドタウンとして発展を続けてきた東大和市は、市内の多くの地域が住宅地となっており、その中でも、駅周辺では高層マンションが建ち並んでいます。

市北部にある多摩湖では、都心では失われつつある自然と触れ合うことができます。特に春は桜の名所で、四季折々の様々な自然の営みを通して、都市化の街並みとの豊かな自然の調和が見られます。

市南西部に位置する都立東大和南公園内には、「旧日立航空機株式会社変電所」があります。第二次世界大戦で受けた無数の弾痕を残すこの建物を、市は文化財に指定しました。平和の尊さを後世に伝えてまいります。



## 旧日立航空機株式会社変電所

# 待遇等について

## 給料・手当

東大和市職員の給与に関する条例に基づき、給料及び諸手当が支給されます。

【大学卒業程度】

給料	地域手当	合計
183,700 円	22,044 円	205,744 円

この他に扶養手当、住居手当、通勤手当等が条件により支給されます。

期末・勤勉手当（4.55 か月）が支給されます。

学校卒業後に職歴等がある方は、一定の基準により加算される場合があります。

この初任給等は、令和3年4月1日現在のもので、採用前に給与改定があった場合は、その定めるところによります。

## 勤務条件

勤務時間	週38時間45分 8:30~17:15	勤務時間、週休日は業務内容により異なる場合があります。
週休日	週休2日制（土・日曜日）	
休暇等	年末年始（12月29日~1月3日） 年次有給休暇 年20日（4月1日採用の場合は年15日、翌年以降20日付与） その他、夏季休暇、出産・育児に関する休暇、慶弔休暇、介護休暇等があります。	

# 昨年度の採用試験実施状況について

（単位：人）

職種	申込者数	受験者数		採用者数	
	—	男性	女性	男性	女性
一般事務	271	156	94	5	6
土木技術	6	5	1	0	0
建築技術	6	4	1	0	0
保健師	6	1	5	0	0
保育士 (事務)	25	6	18	0	1

※令和3年4月1日付採用試験の結果

# 東大和市の人材育成の取り組みについて

東大和市では、人材育成に関する取り組みとして次のようなことを行っています。

## ① 短期のジョブローテーション

若いうちに様々な仕事を経験し自分に合う適性・能力を見つけます。

## ② メンター制度

職場の先輩がサポート役としてあなたを見守ります。

**若手職員の育成に力を入れて取り組んでいます！**

外部組織への派遣者を、希望する職員から募ります。派遣により交流を深め、視野を広げます。

令和3年度派遣先団体（実績）

- ・東京都（3名）
- ・東京リハビリテーション・パラリテーション大会組織委員会（1名）
- ・東京大学（1名）
- ・公立昭和病院（1名）
- ・その他団体（7名）

## ③ 庁内公募制度

### 《目指すべき職員像》

**熱意と使命感を持ち、市民とともに、東大和の明日を拓く職員**

組織の一員として

「全体の奉仕者としての使命感を持ち、チャレンジ精神とチーム力をもって仕事にあたる職員」を目指します

市民に対して

「市民から信頼され、市民とともに考え、よりよいまちづくりを、市民と協働で進める職員」を目指します

行政運営に対して

「様々な行政課題に対し、展望と広い視野をもって、的確に対応する職員」を目指します

# 先輩職員からのメッセージ ～未来の東大和市職員へ～

※ 所属等については、令和2年度末のものになります。

総務部 総務管財課 庶務係  
池田 花絵 （平成28年度入職）

私は、入職して最初の職場となる福祉推進課で4年働き、短期ジョブローテーション（東大和市の人材育成制度）により、令和2年度に総務管財課へ異動しました。私が所属する総務管財課では、「総務」の名前のとおり1つの事業にとらわれず幅広い業務を行っていますが、主な担当業務は市役所の庁舎管理です。庁舎内の案内表示・窓口等の整備をはじめ、事務室の環境整備など、市役所に来庁される方だけでなく、職員にとっても快適に過ごせるように庁舎のメンテナンスを行っています。空調設備や放送設備の更新など、専門知識が必要な業務もあり、建築課等の他部署と連携しながら業務を進めることも多いです。

また、令和2年度は東大和市が市制50周年を迎えたことから、コロナ禍の制約のもと、市民会館（ハミングホール）での記念式典の実施や、記念誌の発行など普段では係る事のない貴重な事業を担当させていただき、大変やりがいを感じました。

私が学生時代、市役所の職員になろうとしたきっかけは、女性が主体的に働ける仕事につきたかったからです。就職活動中に東大和市役所の先輩職員から話を伺う機会があり、男女隔てなく働けること、かつ若手職員が主体的に意見を言うことができる環境であることを知ったからです。実際に入職してみても、性別や年齢で働き方が限定されることなく、様々な業務に挑戦する機会をいただいています。周りでは女性で活躍されている先輩職員が多く、大変刺激を受けています。そして入職前の印象以上に職員一人一人の市に対する熱意や仕事のモチベーションが高く、働きがいのある職場です。

業務後や休みの日は、マネージャーとして所属している市の野球部の試合に参加したり、試合がない日は集ってプロ野球観戦をしたりと、共通の趣味をもった先輩後輩職員と息抜きをすることが多いです。

また、市内の駅周辺・住宅街には美味しい飲食店が多く、仕事帰りに同僚と美味しいお店を見つけることも日々の楽しみのひとつです。

皆様と一緒に働くことを、こころより楽しみにしております。



都市建設部 建築課 建築係主任  
野村 次郎 （平成21年度入職）

私は、建築技術職として平成21年度に入職して12年間、都市建設部建築課で働いています。入職してから4年間は、学校施設の耐震補強工事が立て続きにあり、その業務に追われていました。現在は市が管理している施設の改修工事の設計・現場調査、施設管理者との改修方法の打合せ及び選定、図面作成、積算、内訳・仕様書作成、発注後の工事の監督業務まで一手に担います。大規模な新築工事や、専門的知識を必要とする耐震補強工事などは設計事務所等の業者と設計委託契約を結び、その調整を行います。



受験のきっかけは、大学4年の時に、生まれ育った東大和市で建築職を募集していた事を家族から知らされたことです。建築技術職の採用は20年ぶりであったことを後から知り、とても驚いた記憶があります。

入職をすると、予想していた以上に業務内容が多岐にわたっていることに最初は戸惑いました。当市の建築課は、教育総務課施設係を兼任しており、学校施設の維持・保全も担当していることから、校庭の樹木や芝生の管理をしたり、トイレで漏水の報告があれば至急駆けつけたり、時には自分たちでコンクリートを打設したりしています。建築課では工事の発注準備時期や、工事現場の稼働している時期が重なるとどうしても残業が増えてしまいます。年度変わりや夏休みの時期は、特に毎年忙しくなります。それ以外の時期は、ワークライフバランスを意識し、子供の保育園の行事に参加するなど、有給休暇をプライベートな時間に活用できていると思います。

私の趣味は2年前に買った中古車でドライブすることと、子供と休日に遊びに出かけることです。業務が多忙の中でも、リフレッシュする時間を確保することで仕事に対するモチベーションも向上しています。

最後に、当市は今後、学校施設をはじめとする年月の経過した既存施設の改修工事が続々と予定されています。時には忙しく大変なときもありますが、工事が完了し、市民の皆様喜んでいただけたときは、やりがいを感じます。受験生の皆さんが今まで培った知識、経験を生かして、一緒に仕事ができる日をお待ちしています。

## 企画財政部財政課 財政担当係長

※（現在は都市建設部都市計画課都市計画係長）

太田 勝啓 （平成 22 年度入職）

私が所属する財政課では、市民サービスを提供するために必要な予算の編成や市の財政状況を国・東京都に報告する業務等を行っています。

予算編成においては、市民の皆さまに納めていただいた税金などを効果的に配分し、市民サービスを向上させることを目的とし、見積書の内容確認や各課ヒアリング等の調整を行っています。

大学卒業後は金融機関に勤務し中小企業に対する融資や債権管理等の業務に3年間携わりました。前職での仕事は金融を通じ地域の発展に貢献することができ、充実したものでありましたが、家族が市の福祉サービスを利用した際に、市役所の仕事が幅広く市民の暮らしを支えているものであると実感したことがきっかけで公務員を目指しました。

入職前に東大和市の先輩職員から話を伺う機会があり、「早い段階から仕事を任せてもらえること」「相談しやすい職場の雰囲気であること」などを聞き魅力を感じ東大和市を受験しました。

「まじめで保守的」というのが入職前の公務員に対するイメージでした。東大和市で実際に働いてみると「子育て支援」「市税の徴収」「公共施設の管理」など様々な分野で新規事業を展開しています。自ら考え、高いプロ意識を持ち仕事をしている職員がおり、とても刺激になっています。

現在の部署では翌年度予算の編成作業を行う1月、決算事務を行う6月には時間外勤務や休日出勤をすることもありますが、仕事がひと段落したタイミングで休暇を取得しています。また、財政課では子育て世代の職員が多く、子供の急病などの際には課内の職員で互いに協力しながら仕事をフォローし、休暇を取得しています。



休日は朝寝坊をして、子供に叩き起こされるというのがパターンになりつつあります。近所の公園などでんびり過ごし充電しています。

市役所の仕事は、受験生の皆さんが想像している以上に幅広い分野に渡り、たくさんの経験を積むことができる点が魅力の一つです。新しいことにも積極的に挑戦する精神を持った皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



# 東大和市職員等の状況

職員数の状況(役職段階別・男女別) 令和3年4月1日現在  
(単位:人)

役職	男	女	計
部長	12	2	14
課長	41	4	45
係長	84	21	105
主任	65	67	132
技能主任	15	0	15
主事	80	73	153
計	297	167	464

## 職員の休暇等の取得状況

年次有給休暇平均取得日数(令和2年)  
12.5日

## 時間外勤務の状況

職員1人当たりの月平均時間外勤務時間(令和2年)  
8.8時間

## 東大和市の受験を考えている皆さんへ

…職員課より

東大和市では、これからの超高齢化社会を迎えるにあたり、市民の幸せのために、日々努力し、力を尽くすことのできる、熱意を持っている人を求めています。

- ①東大和市の発展のために力を尽くす熱意を持つ人
  - ②粘り強く職務に取り組むことができる人
  - ③市民の生活安全を守るための奉仕の精神を持つ人
- 一緒に職員として働きましょう!

ご応募、お待ちしております。



お問合せ先

東大和市総務部職員課

〒207-8585

東大和市中心3丁目930番地

電話 042-563-2111（代表）内線 1331・1332

E-mail [shokuin@city.higashiyamato.lg.jp](mailto:shokuin@city.higashiyamato.lg.jp)